

市民とともに作る 地域のエネルギー

しずおか未来エネルギー株式会社(静岡県静岡市)

日本平動物園太陽光発電所
46kW

西ヶ谷資源循環体験プラザ太陽光発電所
29kW

「日本平動物園」に設置された太陽光パネル



代表取締役社長
服部乃利子さん

「地域のエネルギーをその地域で作る、そこに市民を巻き込む仕組みを作ることは、電気の問題を自分事として捉えるきっかけになる」。東日本大震災前、服部さんは、電気は誰かが遠くで作ってくれるもの、という意識だったといいます。だからこそ、市民が発電事業に出資という形で関わり、身近に発電所を作ることでエネルギーを考える機会が増えるはず、と設置場所にこだわりました。市民団体や地元企業、自治会などから成り立つ協議会での検討を経て、静岡市内5つの公共施設に太陽光パネルを設置。計203人の市民から2千万円の出資金が集まりました。「これからも、市民発電事業の意味や意義を皆さんに理解していただくために、普及啓発が大事だと思っています」